

・計画完成後に同意の署名をもらってください。
・本人が署名できない場合は代理者に署名をもらってください。
※代理者は、家族、親戚、後見人等
※自主防災組織の会長、民生委員、ケアマネ等は不可

個別避難計画

記入例(説明付)

る「私についての情報」を関係機関や
また、本計画が「私や私の家族の安
の絆をより深め、互いの防災意識が

うに「私の状況」や「私に必要な支援」を理解して
倉敷市長への提出をもって本計画に記載してい
防災組織等の地域の関係者と共有することに同意します。
るものではない」ことを理解し、計画作成を契機として地域と
ように努力します。

要支援者の署名		要支援者の代理者の署名	玉島 花子 続柄(次女)
フリガナ 要支援者氏名	クラヅ 太郎 倉敷 太郎	・本人やその家族に黒枠内(以下同じ)を記入してもらってください。 ・本人等が記入不可能の場合は聞き取りにより記入してください。 ・災害時、平常時につながる電話番号を聞いてください。 ・本人が電話で受け答えができない場合は、必要に応じて家族等の 連絡先と続柄について、了解を得てから記入してください。	
要支援種別	要介護認定		
名簿登録 住 所	倉敷市西中新田640		
現在お住 まいの場所	※上記の「名簿登録住所」と同一の場合は記入不要 倉敷市		
連 絡 先	090-1234-0000 続柄(長女・真備 蘭子)		
家族構成	☒ ひとり暮らし ☐ 同居家族あり(私を含めて 人)		
本人の状況	歩行は歩行器で100m程度の歩行は可能だが、車いす等での移動が望ましい。日中は居間で過ごし、トイレの介助は不要。平日の9時から15時までは、△△デイサービス(倉敷市老松町〇-△-△・086-425-0000)を利用している。		

避難支援等実施者(以下、「避難サポーター」という。)名簿(兼)連絡網			
フリガナ 氏名	タマシマ ハナコ 玉島 花子 (続柄:次女)	フリガナ 氏名	ミズシマ マモル 水島 守 (続柄:隣人)
住 所	倉敷市玉島阿賀崎〇-〇-〇	・原則、本人・家族等が親戚や知人、近隣の地域 住民等に避難サポーターのお願いしてください。	
連 絡 先	090-1234-*****		
支援の 役割	☒ 避難の声かけ ☒ 移動の支援 ☒ その他(避難場所の提供)	支援の 役割	☒ 避難の声かけ ☒ 移動の支援 ☐ その他()
特記 事項	土・日曜日の日中は太郎宅にいる 平日9時から15時まで不在	特記 事項	おおむね日中は家にいる 不在時は妻が支援する
フリガナ 氏名	コジマ トラコ 児島 寅子 (続柄:ケアマネ)	フリガナ 氏名	〇〇自主防災会 (続柄:町内会)
住 所	倉敷市老松町〇-〇-〇	住 所	倉敷市西中新田△△△
連 絡 先	086-425-*****	連 絡 先	
支援の 役割	☒ 避難の声かけ ☐ 移動の支援 ☐ その他()	・原則、本人・家族等が点線内の内容を避難 サポーターへ説明してください。 ・避難サポーターは最低1名を確保してください。	
特記 事項	〇〇居宅介護支援センター 月～金曜日の9時から18時まで	特記 事項	〇〇自主防災会 避難リーダーが対応する

※避難サポーター等の皆様へ、以下の内容についてご理解いただきますようお願いいたします。
・避難支援は、ご自身や家族の安全を確保した上で、できる範囲で支援を行っていただくもので、**個別避難計画の実行に
関して法的な責任や義務を負うものではありません。**
・個別避難計画に記載された情報は平常時から関係者で共有され、災害時には避難支援等の活動に活用される可能性があります。

洪水・土砂災害等の避難のタイミング ※地震・津波の場合はすぐ避難		☐ レベル3（高齢者等避難） ☒ レベル2（高齢者等避難） ・地震以外は市で災害の危険性を調べ記入していますが、本人・家族等でも、ハザードマップ等で確認してください。		避難する
災害種別	起こりうる災害の危険性 ※ハザードマップで確認			避難方法
洪水	浸水深 0.5～3.0m (1 階まで浸水)	☒ 在宅避難（2 階以上へ垂直避難） ☒ 親族・知人宅（次女の家） ☐ 近隣の施設（ ☐ 小学校などの公的な避難先（ ☐ その他の避難先（ ☐ 左記の浸水深ごとに避難可能な階数を記載しています。	☐ 徒歩・車いす等	
土砂災害	被害想定なし	※土砂災害警戒区域以外へ避難してください ・「避難先」は本人の心身の状況、希望を考慮の上検討しましょう。 ☐ その他の避難先（ ☐ 車 ☐ タクシー等 時間____分		☐ 徒歩・車いす等
高潮	被害想定なし	☐ 在宅避難（ 階以上へ垂直避難） ☐ 親族・知人宅（ ☐ 近隣の施設（ ☐ 小学校などの公的な避難先（ ☐ その他の避難先（ ☐ 車 ☐ タクシー等 時間____分		☐ 徒歩・車いす等
津波	浸水深 0.5～3.0m (1 階まで浸水)	※浸水想定区域以外へ避難してください ※丈夫な建物の 3 階以上なら避難可能 ☒ 親族・知人宅（ ☐ 近隣の施設（ ☒ 小学校などの公的な避難先（ ☐ その他の避難先（ ・S56.5.31 以前(旧耐震基準)の建物でも、耐震改修工事を実施していれば、地震による倒壊の可能性は低くなります。		☒ 徒歩・ ☒ 車いす等 ☐ 車
地震	お住まいの状況	構 造： ☒ 木造 ☐ 軽量鉄骨造 ☐ 鉄骨造 建築年： ☒ S56.5.31 以前(旧耐震基準：地震により倒壊の恐れがある) ☐ S56.6.1 以降(新耐震基準) 階 数： ☐ 平屋(1 階建て) ☒ 2 階建て ☐ 3 階建て以上 ※マンション・アパートの場合は、お住まいの階数をチェック		
	揺れが収まってから、家屋の倒壊や火災の恐れがある場合は、避難が必要	☒ 親族・知人宅（次女の家） ☐ 近隣の施設（ ☒ 小学校などの公的な避難先（**小学校） ☒ その他の避難先（自宅隣の公園（一次避難））		☒ 徒歩・ ☒ 車いす等 ☐ 車 ☐ タクシー等 時間 5 分
避難経路 注意事項	【洪水】岡山地方気象台が倉敷市に大雨警報を発表した段階で、次女の家へ車で自宅に迎え来て、次女宅へ避難する。次女が迎えに来れない場合は、市消防団が自宅 2 階への避難を助ける。 【地震】用災害伝がある場合は、〇〇スーパーの前の片側 2 車線の歩道を北へ進み、ネネ小学校に避難する。自宅外へ避難する場合は、冷蔵庫横に置いてある非常持出袋（常備薬）を持っていくこと。 ・避難先、避難方法ともに複数チェックした場合は、「まず、最初に避難する場所までの時間」を記入してください。空欄にそれぞれの時間を記入いただいても大丈夫です。例えば、記載例の地震の場合だと、①自宅隣の公園 → ②次女の家 または ** 小学校ですので、自宅隣の公園までの時間を記入することになります。			

計画作成者（作成日：令和 年 月 日）				・より詳細に記載することで、実効性は上がります。	
フリガナ氏名	コジマ トラコ 児島 寅子（〇〇居宅介護支援センター）	関係	☐ 本人・家族 ☐ 地域 ☒ 福祉専門職		
住所	倉敷市老松町〇-〇-〇	連絡先	0 8 6 - 4 2 5 - * * * *		

※作成した個別避難計画の内容に変更が生じた場合は、再度、計画の更新を行い、倉敷市地域防災推進課へ写しを提出してください。